

# 輸入実践編（海外調達の基本実務）

～海外サプライヤーとの有利な交渉はこれだ！～

貿易実務ご担当で貿易実務入門講座修了者や実務経験が1年程度の方を対象に、輸入調達に特化した講座を開催します。演習を交えての研修なので討議や模擬交渉を通じて輸入業務が理解できます。この機会を是非ご利用ください。

## I 海外調達（輸入）を開始する

- (1) 輸入商品およびサプライヤーを探す
- (2) 品質の良い商品を輸入する
- (3) 輸入業務の流れを理解する
- (4) 【演習1】最初の交渉と契約書の作成およびその後のフォロー

## II 国際郵便および個人の携帯（別送品）用貨物による輸入

- (1) 国際郵便
- (2) 国際宅配便（郵便EMSカーゴを含む）
- (3) 航空貨物
- (4) 手荷物による持ち込み

## III 海外調達の本格的輸入およびその実践

- (1) 海外調達交渉での主導権を握る方法
  - A: サプライヤーと交渉するコツ
  - B: 価格交渉は単価の値下げだけではない
  - C: 数量および梱包条件の重要性
  - D: 有利な支払い条件とは何か
- (2) 海外調達をする物品を選ぶ際の注意点
  - A: EPA（経済連携協定）や特恵関税制度を利用する
  - B: 輸入制限（輸入してはならない貨物）とは何か
  - C: 税関で確認する日本国内法令の輸入規制で知る
  - D: 税関での輸入許可後、日本国内販売時の法令規制を知る
- (3) 海外調達のロジスティックと輸入通関を理解する
  - A: 税関による事後調査（税務調査）のポイントとは何か
  - B: 輸入通関における課税標準（価格）
- (4) 海外調達のコスト計算（具体例の検討）
- (5) 【演習2】海外調達実務演習
  - A: 輸入契約書の作成
  - B: 航空貨物運送状
  - C: インボイス
  - D: 輸入申告書
  - E: 輸入採算の計算

- (6) 国内の転売先を見つける
- (7) 安定供給を目指す
- (8) 納期遅れの無い輸入販売体制を築く

## IV 海外調達クレームの賢い対処方法

- (1) クレームの種類
- (2) 貿易クレーム
  - A: 貿易クレームの種類
  - B: 商品品質・数量に関するクレーム
  - C: 商品の受け渡しクレーム
- (3) 法務クレーム
- (4) クレーム処理のノウハウ

日時

10月18日(木) 9:30～16:30

会場

福岡商工会議所ビル2F 第2研修室  
(博多区博多駅前2-9-28)

受講料

福岡貿易会会員： ￥4,000  
一般： ￥8,000

講師

中矢一虎法務事務所（司法書士・行政書士）  
代表取締役 中矢一虎氏

神戸大学法学部卒業後、住友商事株式会社に入社。パリやロンドン駐在時には、主に化学品の貿易取引に携わる。今日まで、欧米・中国・アジア・アフリカ・中近東など世界80カ国以上を国際取引にて歴訪した経験を持つ。現在、中矢一虎法務事務所の代表を務め、国際契約書の相談や作成を行う司法書士及び行政書士であり、日本国内の企業契約法務や個人の相続・遺言・信託など幅広い法律業務を多数こなしている。大阪市立大学商学部講師、各種団体が主催する講演会・研修会の講師としても幅広く活躍している。

【著書】「貿易実務の基本と三国間貿易完全解説」(中央経済社)他多数

【事務所ウェブサイト】<http://nakayakazutora.com/>

お問合せ

(公社)福岡貿易会(柴田)  
TEL: (092) 452-0707  
FAX: (092) 452-0700  
E-MAIL: [info@fukuoka-fta.or.jp](mailto:info@fukuoka-fta.or.jp)

下記ご記入の上、FAXまたはEMAILでお申込ください。受講料のお振込先を明記した受付確認書をお送りします。

参加申込書 FAX: 092-452-0700 (福岡貿易会宛) 締切: 10月15日(月)

貴社名		業態	輸出・輸入・製造・販売・金融・運輸・通関・その他( )
所在地	〒 -	取扱品目	
所属・役職名	氏名	ご連絡先	
		TEL: ( ) -	
		FAX: ( ) -	
		E-MAIL:	
貿易実務経験の有無	なし・あり	(約 年、	輸出・輸入)